



主催 (一社) 日本非破壊検査協会
教育委員会

実技講習会 開催案内 (2026年1月～2月)

受講対象者：当該部門のレベル1、2の1次試験合格者、2次再試験受験者、再認証試験受験者

教育委員会では従来から実施している「非破壊試験技術講習会」の一環として、実技のみの講習会を開催しております。この講習会は試験体の探傷実習の反復練習による探傷技術の一層の習熟を図ることを主目的としております。所属する会社等に設備がなく、思うように練習が出来なかった方や、探傷技術に不安を覚える方は奮ってご参加下さい。また、受講終了後に訓練実施記録を発行いたします。

以下のURLよりお申し込み下さい。お申込みはインターネットのみで受付しております。

<https://www.jsndi.jp/education/class/?j>

1. 地区及び開催日

※講習会日程は、試験日程と重なる場合もございますので、お申込み前に試験日をご確認の上、お申込み下さい。

コース	組	東京	大阪	定員	受講料 (消費税込)	時間
放射線透過試験 レベル1	—	1月25日（日）～26日（月）	—	各32名	会員 48,510円 非会員 53,900円	9:00～17:45
放射線透過試験 レベル2	—	1月23日（金）～24日（土）	2月18日（水）～19日（木）			
超音波探傷試験 レベル1	G・Rタイプ	1月29日（木）～30日（金）	2月13日（金）～14日（土）	計48名		
超音波探傷試験 レベル2	Gタイプ	1月23日（金）～25日（日）	2月5日（木）～7日（土）	各48名	会員 72,270円 非会員 80,300円	9:00～17:45
	Rタイプ	1月26日（月）～28日（水）	2月8日（日）～10日（火）			
超音波厚さ測定 レベル1	—	1月31日（土）	—	20名		
磁気探傷試験 レベル1	—	2月2日（月）	1月29日（木）	16名		
磁気探傷試験 レベル2	—	2月3日（火）	1月30日（金）	32名	会員 24,750円 非会員 27,500円	
浸透探傷試験 レベル1	—	2月9日（月）	1月22日（木）	各32名		
浸透探傷試験 レベル2	—	2月10日（火）	1月23日（金）	各 32名	会員 37,125円 非会員 41,250円	9:00～17:45
		2月11日（水）	1月24日（土）			
渦電流探傷試験 レベル1	—	2月17日（火）	2月2日（月）	計32名	会員 24,750円 非会員 27,500円	9:00～17:45
渦電流探傷試験 レベル2	—	2月17日（火）～18日（水） ※18日は午前中のみ	2月2日（月）～3日（火） ※3日は午前中のみ			
ひずみゲージ試験 レベル1	—	1月27日（火）	—	計20名	会員 24,750円 非会員 27,500円	9:00～17:45
ひずみゲージ試験 レベル2	—	1月27日（火）	—			
赤外線サーモグラフィ試験 レベル1	Avio FLIR 持込	2月25日（水）	—	各8名	会員 24,750円 非会員 27,500円	9:00～17:45
赤外線サーモグラフィ試験 レベル2	Avio FLIR 持込	2月26日（木）	—			
漏れ試験 レベル1	—	1月30日（金）	—	各24名	会員 24,750円 非会員 27,500円	9:00～17:45
漏れ試験 レベル2	—	1月31日（土）	—			

*受講料会員対象者は、受講者本人が正会員（支部賛助会員は対象外）で登録されている方（会員証に氏名が記載されている本人）

または、団体会員〔行事参加（割引）券〕をお持ちの方

*受講希望者が5名未満の場合は、やむを得ず中止することがございますので、あらかじめご了承ください。

2. 受講対象 当該部門のレベル1, 2の1次試験合格者、又は2次再試験受験者、再認証試験受験者に限る

3. 申込受付 WEB申込の際に必要事項を入力の上、お申込み下さい。電話・FAX等での受付及び予約は、一切致しておりません。受講の申込みは、申込確定メールをもって正式受付とします。**正式受付後の受講取り消しは、一切できません**ので申し込みの際には、十分ご注意ください。なお、実技講習会に一次試験合否結果をまたずに申し込みを行い、不合格となりキャンセルを希望する方、また業務都合によりキャンセルを希望する方がおります。一度申し込みましたらキャンセルは認められませんので、申し込みの際には、十分ご注意ください。キャンセルされる場合は、全額の受講料をお支払い頂きます。

締め切り：定員に達し次第、募集を締め切ります。

ただし受講希望者が5名未満の場合は、やむを得ず中止することがあります。

4. 使用書籍 * 講習会を受講する方は会員価格で頒布致します。（梱包発送費は別途掛かります。）

講習会当日の書籍販売は致しません。必ず講習会お申し込みと同時に、ご購入下さい。

また、書籍と書籍の請求書、講習会の受講券・請求書の発送は別送です。

NDT方法	書籍名	年度	会員価格	書籍略称	書籍コード
放射線透過試験 I	放射線透過試験 I	2019	2,475	放 I	310119
	放射線透過試験技術に関する写真及び解説	2006	4,191	放 写	310446
	鋳鋼品放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS G 0581)	—	1,440	鋳放ゲ	120581
	鋼溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3104)	—	960	鋼放ゲ	123104
	アルミニウム溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3105)	—	1,040	ア放ゲ	123105
放射線透過試験 II	放射線透過試験 I	2019	2,475	放 I	310119
	放射線透過試験 II	2019	4,455	放 II	310129
	放射線透過試験技術に関する写真及び解説	2006	4,191	放 写	310446
	鋳鋼品放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS G 0581)	—	1,440	鋳放ゲ	120581
	鋼溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3104)	—	960	鋼放ゲ	123104
	アルミニウム溶接継手放射線透過写真きずの像の分類用ゲージ (JIS Z 3105)	—	1,040	ア放ゲ	123105
超音波探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
超音波厚さ測定	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
磁気探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
浸透探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
渦電流探傷試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
ひずみゲージ試験 I	ひずみゲージ試験 I	2017	1,940	ひ I	341117
ひずみゲージ試験 II	ひずみゲージ試験 II	2017	3,029	ひ II	341127
赤外線サーモグラフィ試験 I	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—
赤外線サーモグラフィ試験 II	赤外線サーモグラフィ試験 II	2025	5,049	赤 II	370125
漏れ試験	なし(資料は当日配布致します。)	—	—	—	—

5. 実習項目

- | | | | |
|---------|------|--------------|--------------|
| 放射線透過試験 | レベル1 | ①平板試験片の撮影 | ②アルミ鑄物試験体の撮影 |
| | | ③必要条件の確認 | ④きずの像の分類 |
| | レベル2 | ①管円周溶接試験体の撮影 | ②アルミ鑄物試験体の撮影 |
| | | ③必要条件の確認 | ④きずの像の分類 |

(注) 放射線透過試験実技講習会受講希望者へ

放射線透過試験の実技講習会では、上記に記載している最新版の使用書籍（旧版は不可）及びゲージを使用致します。

受講にあたりましては、必ずお手元にご用意頂きますようお願い致します。

超音波探傷試験

レベル1、レベル2ともに組によって探傷器のタイプが異なりますので、十分ご注意下さい。
一度申込されると、探傷器のタイプの変更は出来ませんので、ご了承下さい。

- | | |
|------|--|
| レベル1 | ①垂直探傷試験（板材及び角材試験片）
②斜角探傷試験（突合せ溶接部） |
| レベル2 | ①垂直探傷試験（板材試験片及び鍛鋼品試験片）
②斜角探傷試験（突合せ溶接部及びT型継手溶接部） |

(注) 超音波探傷試験レベル2実技講習会受講希望者へ

レベル2の実技講習会に参加される方については、下記に示す操作の必須事項を、受講前までに操作が十分できるようにした上で参加されるようお願い致します。また、各所属での申込み責任者の方は、これらの方が十分に取扱いできることを確認の上、講習会に参加させて頂きますようお願い致します。

レベル2の講習会受講に際し、最低限必要な操作項目を以下に示します。

* レベル2コース受講に必要な操作項目

〔垂直探傷〕

- ① 測定範囲の調整 ② 感度の調整 ③ きずの位置測定

〔斜角探傷〕

- ① 入射点の測定 ② 測定範囲の調整 ③ 屈折角の測定
④ 反射源の位置測定 ⑤ エコー高さ区分線の作成

(注) デジタル超音波探傷器操作上、長い爪での操作はパットが損傷する恐れがありますので、長い爪での受講はご遠慮下さいますようお願いいたします。

超音波厚さ測定

レベル1 指示書に従った板材、直管、エルボの厚さ測定

磁気探傷試験

- | | |
|------|---|
| レベル1 | ①極間法による溶接部の磁気探傷試験（平板試験片）
②定置式磁化装置による機械加工部品の磁気探傷試験（円筒部品・ボルト） |
| レベル2 | ①極間法による溶接部の磁気探傷試験（湾曲板試験片）
②定置式磁化装置による機械加工部品の磁気探傷試験（円筒部品・ボルト） |

浸透探傷試験

- | | |
|------|--|
| レベル1 | ①水洗性浸透探傷試験（小型機械部品）
②溶剤除去性浸透探傷試験（平板試験片）
③後乳化性浸透探傷試験（小型溶接試験片） |
| レベル2 | ①水洗性浸透探傷試験（小型機械部品）
②溶剤除去性浸透探傷試験（L形試験片）
③後乳化性浸透探傷試験（T型管継手試験片） <u>※2025年秋期より変更</u> |

渦電流探傷試験

- | | |
|-----|------------------|
| レベル | ①内挿コイルによる渦電流探傷試験 |
| 1・2 | ②貫通コイルによる渦電流探傷試験 |
| 共通 | ③上置コイルによる渦電流探傷試験 |

ひずみゲージ試験

- | | |
|------|-------------------------|
| レベル1 | 単軸ゲージの取付けと静ひずみ及び動ひずみの測定 |
| レベル2 | 静ひずみ及び動ひずみの測定とロゼット解析 |

赤外線サーモグラフィ試験

- | | |
|------|--|
| レベル1 | ①電気設備の異常発熱箇所検出
②陶磁器質タイル張りコンクリートのきず（はく離）検出
③ハニカム構造体の水浸入部位検出 |
|------|--|

- | | |
|------|---|
| レベル2 | ①アクティブ法によるハニカム構造体の水浸入部位の検出
②パッシブ法による陶磁器質タイル張りコンクリートのはく離部の検出
③陶磁器質タイル張り建物のタイルはく離部の検出
④電気設備の異常箇所検出 |
|------|---|

(注) 赤外線サーモグラフィ試験実技講習会受講希望者へ

赤外線サーモグラフィ試験実技講習会は、NEC Avio社製、FLIR社製、持込の3種同時開催いたします。お申込時にご自身の使用する装置のコースを選んでください。

ご希望のコースが満員の場合は、コース人数を調整できる可能性がございますので、事務局までお問い合わせください。

詳しくは、2024年9月25日のお知らせに掲載のある、「赤外線サーモグラフィ試験 実技講習会での赤外線サーモグラフィ装置持込みについて」をご確認ください。

- | | |
|------|--|
| 漏れ試験 | レベル1 ①発泡・液体漏れ試験
②圧力変化漏れ試験
③ヘリウム漏れ試験
レベル2 ①発泡・液体漏れ試験
②圧力変化漏れ試験
③ヘリウム漏れ試験 |
|------|--|

(注) 漏れ試験実技講習会受講希望者へ

漏れ試験実技講習会は開催案内にもございますように、漏れ試験技術の一層の習熟を図ることを目的とし、JSNDIで実機を使用した実技の講習を一度以上受講された方を対象としております。習熟度が低い場合、高額な機材を破損してしまう恐れがあり、そのため途中でも受講を中止して頂くことがあります。

本講習を受講される方は、JSNDIでの実技の講習を一度以上受講され、機材操作が一定程度できるようにし、この注意書きをご理解頂いた上でご参加下さいますようお願い致します。また、各所属での申込み責任者の方は、これらのこととを確認の上、講習会にご参加させて頂きますようお願い致します。

* 作業着・安全靴持参のお願い：

試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ、各自でご用意下さい。

ただし、更衣室はありませんのでご了承ください。

* 講習会会場内の写真・ビデオ撮影及び録音について：

講習会会場における機材・試験片等の写真撮影、ビデオ撮影及び録音等は、固くお断り致します。

受講に際して、積極的な参加が認められない場合、訓練実施記録を発行できない場合がございます。

* キャリア形成促進助成金制度について：

キャリア形成促進助成金制度では、大企業、中小企業ごとに、事業外の教育訓練施設へ派遣した場合、助成金の給付を受ける事ができます。詳細は、以下のURLをご参照の上、最寄りの都道府県労働局へお問合せ下さい。

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/dl/d01-1-3.pdf

個人情報について

講習会申込書に記入されました個人情報は、講習会関係書類等の作成に使用し個人情報を順守し取り扱います。

講習会のお問合先：一般社団法人 日本非破壊検査協会 亀戸センター（学術部業務課）

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14 京阪亀戸ビル10階 TEL:03-5609-4013 FAX:03-5609-4061

講習会会場案内

地 区	会 場
東京	<p>一般社団法人 日本非破壊検査協会 龜戸センター 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14 京阪亀戸ビル(2024年2月1日よりビル名が変わりました)</p> <p>一般社団法人 日本非破壊検査協会 瑞江センター 〒132-0011 東京都江戸川区瑞江2-11-9</p>
大阪	<p>一般財団法人 電子科学研究所 会議室 〒541-0057 大阪府大阪市中央区北久宝寺町2-3-6 非破壊検査ビル</p> <p>一般社団法人 日本非破壊検査協会 堀筋センター 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町2-2-13 大阪堀筋ビル</p>

*会場変更の場合がありますので、受講券受け取り時には必ずご確認下さい。

一般社団法人 日本非破壊検査協会
瑞江センター

都営新宿線「瑞江駅」下車、北口より徒歩 約3分



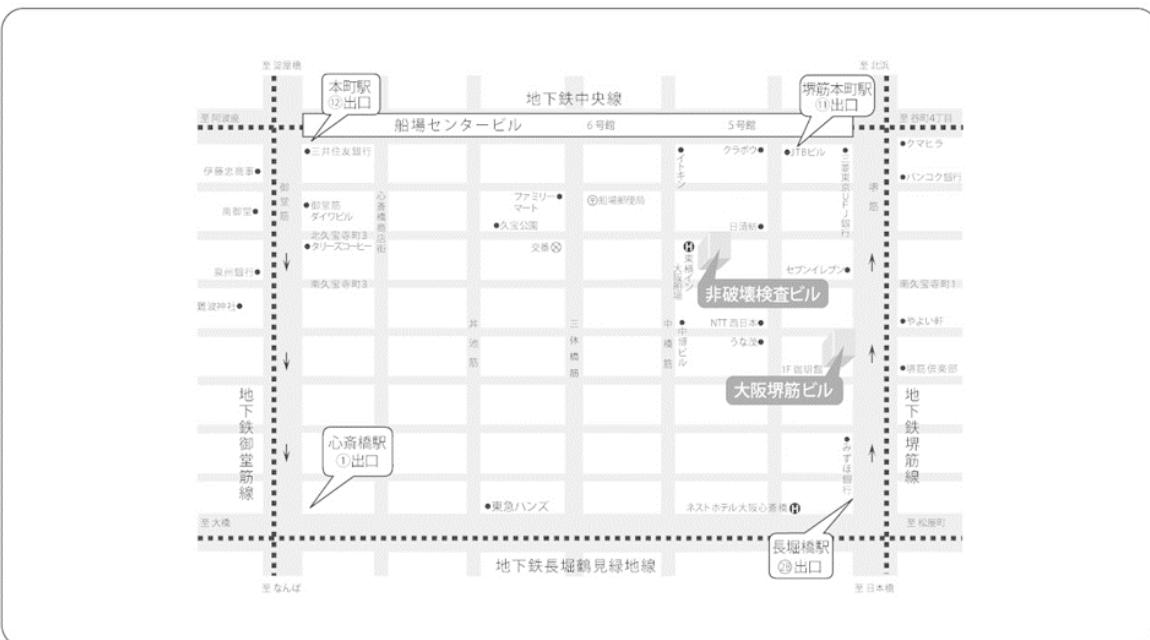
一般社団法人 日本非破壊検査協会
亀戸センター 京阪亀戸ビル

JR総武線・東武亀戸線「亀戸駅」下車、北口より徒歩 約5分



一般財団法人 電子科学研究所
非破壊検査ビル

堀筋線・中央線「堀筋本町駅」下車、徒歩 約5分、
御堂筋線「本町駅」下車、徒歩 約10分



一般社団法人 日本非破壊検査協会
堀筋センター 大阪堀筋ビル

中央線・堀筋線「堀筋本町駅」下車、徒歩 約5分